

1 学校教育目標 よりよく生きる ～夢 笑顔 学ぶ瞳～

これからの未来を創り上げていく子どもたちは、主体的に多様な人々と関わり合いながら、時代の変化に対応していかなければならない。社会的・職業的に自立した人間として、伝統や文化に立脚し、高い志と意欲をもって、様々な情報から何が重要かを主体的に判断し、他者と協働しながら、未来を切り開いていく力を身に付けることが求められている。

保護者アンケートの結果から、「主体的に学ぶ力」「(対話による)コミュニケーション」「挨拶等の規範意識」が課題として見えてきた。この課題を解決するには、自分の思いや考えを他者に伝えるなどの相互理解を図るコミュニケーション能力や問題を自力解決するための体験活動に裏打ちされた思考力の育成が必要となる。

本校は、「教育のまち飯田川」を標ぼうする協力的な地域に支えられている。地域の人的、物的資源と学校との連携により、より充実した教育実践が展開できる。こうした強みを生かし、目標実現に向けてのキャリアプランニング能力や課題解決まで到達する力を一層伸ばしていきたい。

2 めざす姿

◎【めざす子ども】

- 夢～夢に向かって努力する子ども
- 笑顔～思いやりの心もち、明るい挨拶ができる子ども
- 学ぶ瞳～自分の考えをもち、伝え合うことができる子ども

◎【めざす教職員】

- 全ての子どもに愛情をもって接する教職員
- 組織の一員としての自覚をもち、共に学び合う教職員
- 協力し合い、信頼される教職員

◎【めざす学校】

- 気持ちよい挨拶があふれる学校
- 子どもの「心の居場所」がある学校
- 地域とつながっている学校

3 経営の重点

1 夢 ～夢に向かって努力する子どもの育成～

○目標をもち、たくましい心と体を育てる教育活動の充実

- ・自己決定の場、自己存在感・自己有用感を感じられる場の設定
- ・目的意識をもった異学年交流や特別活動の充実
- ・体力づくりの推進と粘り強く努力する心の育成

○自分の命を自分で守る力を育てる、安全教育の推進

- ・健康や安全、防災等、情報を正しく判断し、主体的に行動する態度の育成
- ・地域と連携した安全指導

○キャリア教育の視点を重視したふるさと教育の推進

- ・地域の環境や人材を活用・連携した教育活動の充実
- ・伝統文化の継承
- ・体験活動の推進…農園活動や総合的な学習の時間の活動の工夫

2 笑顔 ～思いやりの心をもち、明るい挨拶ができる子どもの育成～

○生徒指導の充実…全ての子どもに心の居場所がある学校・学級づくり

- ・挨拶や感謝の言葉、励ましの言葉が行き交う学校・学級づくり
- ・子どもに寄り添ったきめ細かな指導・支援
- ・発達段階に沿った規範意識の醸成と共通指導
- ・組織で考え対応する指導

○思いやりの心を育む道徳教育

- ・道徳の時間における問題解決的な学習と重点価値項目を意識した学習の計画的実践
- ・教育活動全体を通して、多様な価値観を受容し他者を受け入れ、認めながら関わり合う態度の育成と規範意識を高める指導
- ・読書指導の充実（読み聞かせ、読書指導）

○特別支援教育の充実

- ・一人一人の教育的ニーズに応じた個を生かす指導・支援
- ・全職員による支援体制と家庭や外部関係機関との連携

3 学ぶ瞳 ～自分の考えをもち、伝え合うことができる子どもの育成～

○自ら学ぶ子どもを育む授業改善

- ・対話的な学びを通して、考えを深める授業改善
- ・子どもの実態に合わせた指導の工夫（ICT等の活用）

○基礎・基本の確実な定着を図る指導の工夫

- ・「学習のきまり」「聞き方・話し方」など基本的な学習習慣の共通実践
- ・「はげみ学習」の継続と充実

4 進化し続ける学校・教師

○地域に開かれた学校、信頼される学校づくり

- ・地域ボランティア組織との計画的な連携の推進
- ・外部評価の活用・校報、学年通信やHPでの情報発信
- ・学校運営協議会や地域コーディネーターを活用した協働体制の構築

○家庭・地域・関係機関等との連携

- ・幼保・小・中の連続した学びの推進や放課後児童クラブ、児童館との連携
- ・地域や八郎湖に学ぶ環境教育
- ・地域人材w活用したクラブ活動
- ・地域コーディネーターの活用

○指導力を高める研修の充実

- ・協働とOJTに支えられたチームでの研修
- ・校内授業研究会の充実
- ・各種調査を生かした授業改善
- ・ICT教育に係る研修の推進